

山口県

山口県退職校長園長会

結成 昭和44年7月12日

山口県退職校長園長会は、令和6年7月12日に55歳の誕生日を迎えました。

昭和44年に28名の会員で発足し、現在は1,750名を超える組織になりました。

その仲間と共に、会員の生きがいにつながる親睦活動、子どもたちや学校への支援活動、社会貢献活動を継続してきました。

これらの活動を継続する中で、会員相互が広く深くつながり、一人ひとりの人生がさらに楽しく豊かになり、充実した日々を過ごすことをめざして、これからの5か年の目標を「つながりを広げ、深め、充実した生活を楽しもう」と設定しました。

具体的には、次のような活動を進めています。

- 1 福利活動を充実しよう・・・生涯学習作品展、ふるさと散歩等
- 2 子どもたちの豊かな学びや育ちを支援しよう・・・学校園支援活動、現職校長園長との交流、他団体と連携した教育支援活動等
- 3 情報を共有しよう・・・支部だより・県会報の発行、ホームページの活用等
- 4 仲間を増やそう・・・退職者の再就職支援、校園訪問等

課題としては、3か年のコロナ禍による県や支部の活動の停滞、公務員の定年引き上げによる新会員の加入減少、財務状況の悪化等があります。

どれも大きな課題です。対策を練りながら、改善に向けて工夫努力を進めています。

波瀾万丈の結成55周年の幕開けですが、コロナ禍で、これまでの規範となる考え方や価値観等が変わってきています。先輩諸氏が築かれた実績を踏まえ、この変化を通して見えてきたもの、感じたこと、学んだことを生かし、「さらに前進する山口県退職校長園長会でありたい」と意を新たにしているところです。



《新会員加入促進パンフレット》